第 51 回愛媛県血管外科研究会

日 時：平成 29 年 11 月 25 日（土） 17:30 ～ 19:50

場 所：リジェール松山 7F「ゴールド」

（住 所）松山市南堀端町 2-3

（電 話）089-948-5630

共催 愛媛県血管外科研究会
田辺三菱製薬株式会社

第 51 回愛媛県血管外科研究会プログラム

日時：平成 29 年 11 月 25 日（土） 17:30 ～ 19:50

場所：リジェール松山 7F 「ゴールド」

住所：松山市南堀端 2-3 電話：089-948-5630

当番世話人：愛媛県立中央病院 心臓血管外科 部長 一色 真吾 先生

【 話題提供 】 17：20～17：30

「SGLT2 阻害剤カナグル錠 100 mgについて」

田辺三菱製薬株式会社

《開会の辞》

愛媛県血管外科研究会 代表世話人

愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管呼吸器外科 教授 泉谷 裕則 先生

【一般演題】 17：30～18：45

座 長：NTT西日本松山病院 院長 新山 賢二 先生

<演題①>

『 』

所 属：松山市民病院 心臓血管外科

演 者：○寒川 顕治 神野 禎次

<演題②>

『 ステントグラフト留置後、2型 endoleak による瘤拡大に対して、
open repair を行った 1 例 』

所 属：今治第一病院 心臓血管外科 循環器内科* 外科**

演 者：○藤田博 河村朱美 曾我部仁史 加藤逸夫 寺内靖順* 市川忍*
山元英資** 大塚敏広** 近藤元様** 田中仁** 戸田茂**

<演題③>

『 以前に施行されたF-P bypassのグラフト材料である自家伏在静脈
そのものが巨大瘤化した症例 』

所 属：愛媛大学医学部附属病院 心臓血管外科・呼吸器外科

演 者：○康利章 八杉巧 浪口謙治 泉谷裕則

<演題④>

『 当科におけるEXCLUDER IBEデバイスの使用経験 』

所 属：松山赤十字病院 血管外科

演 者：○岩佐憲臣 青柳幸彦 山岡輝年

<演題⑤>

『 腹部大動脈瘤と鑑別が困難であった傍神経節腫の一例 』

所 属：愛媛県立中央病院 心臓血管外科

演 者：○矢野敦之 一色真吾 中山真悠子 原田崇史
中山泰介 佐々木英樹 石戸谷浩

～ 休憩 ～ 18：45～18：50

【特 別 講 演】 18:50～19:50

座 長：愛媛県立中央病院 心臓血管外科 部長 一色 真吾 先生

『 胸部大動脈手術における我々の取り組み
～術後トータルコントロールを含めて～ 』

広島大学大学院

院長 片山 桂次郎 先生

※口演7分、討論5分（1題12分）でお願いします。

※研究会当日 抄録を集めますので、本文200字以内（演題・病院名など含まず）で受付にご提出願います。

※参加者へのお願い： 参会費として1,000円を徴収させていただきます(医師のみ)。

御了承お願いいたします。

※尚、研究会終了後、意見交換の場をご用意させていただいております。

※意見交換会にご出席の方は、マイカーでのご参加をご遠慮下さい

共催 愛媛県血管外科研究会
田辺三菱製薬株式会社

「リジェール松山」

住所：愛媛県松山南堀端 2-3

TEL：089-948-5630

● J R 松山 駅より	タクシー	5分
	市内電車(南堀端下車)	10分
● 松山 空 港より	タクシー	20分
	バス(市駅下車)	35分
● 松山 観 光 港より	タクシー	30分
	バス(南堀端下車)	40分
	電車(高浜→市駅下車)	35分
● 三 津 浜 港より	タクシー	20分
	バス(南堀端下車)	30分
	電車(三津→市駅下車)	25分
● 伊予鉄松山市駅より	徒歩	5分